

## 第16回 山梨県道路交通円滑化・安全委員会 議事内容

日時：平成28年7月28日(木) 15:00～16:30

場所：KKR甲府ニュー芙蓉 アメジストホール

### ■委員会出席者

山梨大学工学部土木環境工学科教授	佐々木 邦明 (委員長)
山梨経済同友会代表幹事	入倉 要
甲府商工会議所卸売商業部会長	遠藤 一郎
(一社)山梨県トラック協会会長	坂本 政彦
(一社)山梨県バス協会専務理事	中谷 晃
山梨県交通安全母の会連合会長	池田 春子
(一社)日本自動車連盟山梨支部事務所長	武田 文宏
(一社)山梨県交通安全協会専務理事	北村 正彦
山梨県観光部観光企画課長	奥秋 浩幸
国土交通省関東運輸局山梨運輸支局 首席運輸企画官	佐瀬 直人
中日本高速道路(株)八王子支社 交通管制チームリーダー	折野 好倫
甲府保全・サービスセンター所長	佐々木 拓次(代理：副所長 金森)
山梨県県土整備部道路整備課長	清水 敬一郎(代理：道路企画監 舟窪)
山梨県県土整備部道路管理課長	雨宮 一彦(代理：課長補佐 渡邊)
国土交通省甲府河川国道事務所長	尾松 智
山梨県警察本部交通部交通規制課長	窪田 豊(代理：規制第一係長 三枝)
国土交通省関東地方整備局道路部	松山 隆雄 (オブザーバー)

### ■議事内容

#### <渋滞対策>

- ・これまでの検討経緯
- ・最新の交通状況による分析 (モニタリング)
- ・渋滞対策の進捗状況確認
- ・渋滞対策箇所の効果確認 (フォローアップ)
- ・主要渋滞箇所の見直し
- ・優先対策箇所の検討状況と道路を賢く使う対策の視点

#### <交通安全対策>

- ・事故ゼロプランの進め方
- ・追加候補箇所の選定について
- ・事故危険区間の事業進捗状況報告
- ・自転車通行環境整備の取り組み
- ・生活道路の対策の取り組み

## ■審議結果

### ●渋滞対策関係

#### <決定事項>

- ・ (仮称)川中島交差点は、現地の交通状況を確認した上で問題がなければ、主要渋滞箇所から除外することです承を得た。

#### <議事内容>

##### 【質問・意見】

- ・ スマートICの目的の記載について、制度改訂により利便増進だけでなく、IC周辺の渋滞解消等の目的が加わったので、追加訂正をお願いしたい。

##### 【事務局回答】

- ・ 訂正する。

##### 【質問・意見】

- ・ (仮称)川中島交差点の旅行速度について、平成27年は平成26年より速度低下しているが、その要因は解るか。また、対岸の石和温泉郷東入口について改善は図られているのか。

##### 【事務局回答】

- ・ バイパス整備に伴う渋滞緩和により、旅行速度が一旦は改善したが、その後、交通の円滑化に伴う新たな交通を呼び込んだため、速度低下していると考えられる。交通量の状況などを確認する。また、石和温泉郷東入口の渋滞は改善されていないため、別途対策の検討が必要である。

##### 【質問・意見】

- ・ 国母交差点の旅行速度が改善していないが想定される原因はあるか。

##### 【事務局回答】

- ・ 交通需要が交通容量を超過しているものと考えられる。抜本的な対策として通過交通を外に転換させることが重要であり、新山梨環状道路の整備が期待されているところであるが、整備に時間を要することから、今の状況をさらに分析し、今後追加対策を検討していきたい。

##### 【委員長の見解】

- ・ 解除する主要渋滞箇所1箇所については、渡河部で交通が集中する箇所であるところ、バイパス整備及び橋梁拡幅により渋滞が改善されたことで、新たな交通を呼び込んだため、改善効果が小さくなっていることが考えられる。事務局からの説明のように、現地の交通状況を確認した上で問題がなければ除外していただきたい。

### ●交通安全対策関係

#### <決定事項>

- ・ 追加候補箇所の選定について原案どおり了承された。

#### <議事内容>

##### 【質問・意見】

- ・ ポケモンG0の配信が始まったが、交通安全的に何か対策を行っているのか。また、今後

検討する予定はあるのか。

**【事務局回答】**

- ・対策については、今後警察と協議しながら検討していきたい。

**【質問・意見】**

- ・外国人が自転車を借りる際に、注意喚起や日本の交通ルールなどを啓発していく計画はあるか。

**【事務局回答】**

- ・サイクルネット構想では、上級者、中級者、初級者の3つのモデルルートを設定し、県道路整備課のHPで公開している。また、外国人への交通ルールなどの啓発については、地元の観光協会やレンタサイクルが、外国語のパンフレットを用いて貸し出す際など周知に努めている。

**【委員長】**

- ・自転車を含めて、外国人にも分かり易い交通安全対策を進めていただきたい。山梨県だけでなく、全国的に共通のサインのようなものを導入するのが効果的と思うので、機会があればご検討いただきたい。

(委員会の状況)

